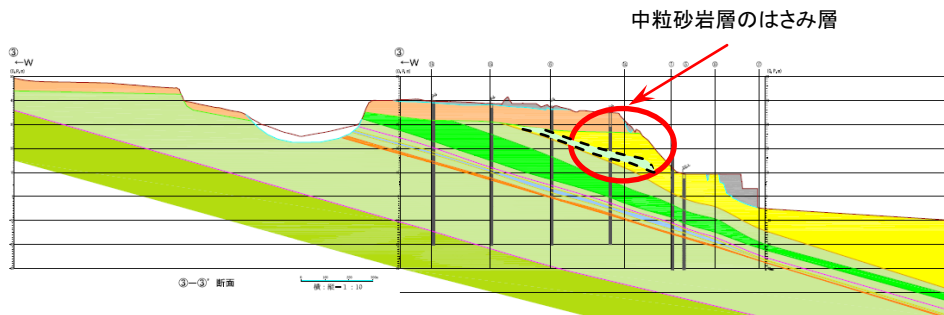


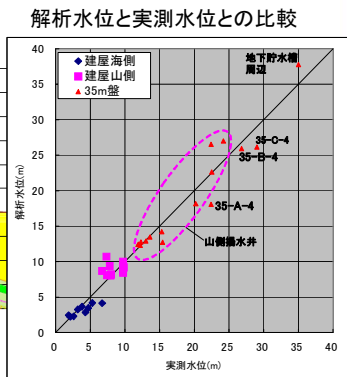
「地下水・雨水等の挙動等の把握・可視化」サブグループ これまでの検討概要

◆東京電力が実施したボーリングデータ、地下水位測定結果、地下水位の経時変化と降雨の連動性に関するデータ等について確認し、中粒砂岩層のはさみ層等、地下水・地質構造を整理。

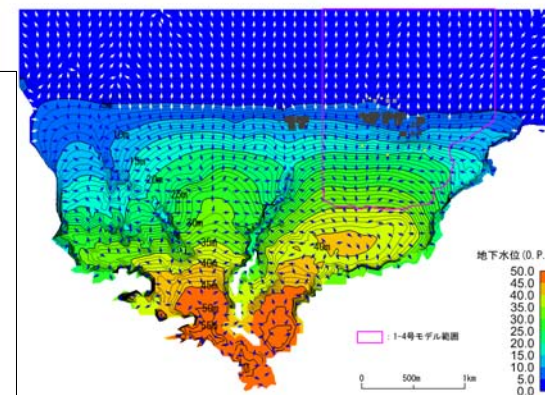
◆実測データとシミュレーション結果を比較することにより、シミュレーションの再現性を確認。



福島第一原発4号機南側の地層断面図(東西断面)

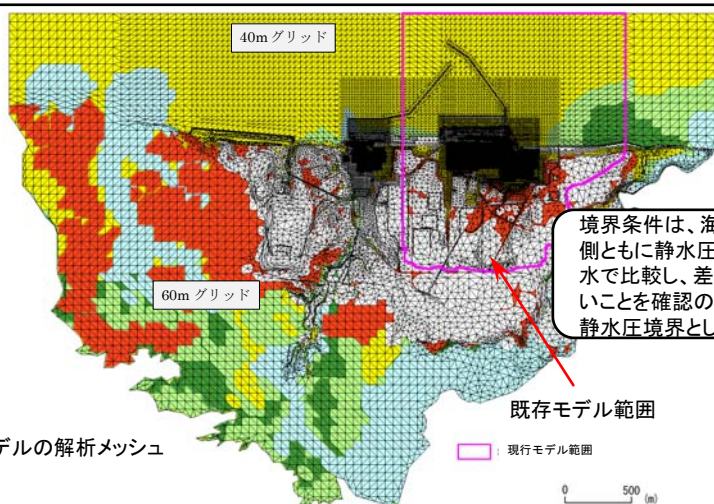


地下水コンター、流行図の解析結果



◆既存の汚染水対策(建屋周辺の対策が大半)を決定する際に用いたシミュレーションモデルの妥当性を確認するとともに、予防的・重層的対策を検討するに当たって、福島第一原発の敷地周辺を含めた地下水流動の全体像を把握できる地下水シミュレーションモデルとすべく、対象領域を敷地境界外に拡大。

◆見直した地下水シミュレーションモデルを基に、各対策を個別又は組み合わせる場合の建屋への地下水流入抑制効果等について解析。



新モデルの解析メッシュ

ケース	4m盤対策	地下水バイパス	海側遮水壁	山側SD	山・海SD	陸側遮水壁	7E-シグ	敷地境界遮水壁	山側地下水バイパス	建屋流入量	海側への地下水移動量
ケース1										約400m ³ /日	約400m ³ /日
ケース2	●									現在解析中	
ケース3	●	●									
ケース4	●		●								
ケース5	●			●							
ケース6	●				●						
ケース7	●					●					
ケース8	●						●				
ケース9	●							●			
ケース10	●								●		